

ゆざわ 市議会だより

令和7年8月1日

82



～湯沢南中生 応援のための横断幕 「百花繚乱」～

私たちは、湯沢南中学校の美術部です。

この横断幕は、各種コンクールや大会等に出場する生徒を応援するために制作しました。百花繚乱には色とりどりの花が咲き乱れるという意味があります。

生徒一人一人が己の力を発揮して輝いてほしいという想いを込めました。

湯沢のみなさん、この横断幕のように湯沢市を輝かせるためにみんなで頑張りましょう。



主な内容

- 第2回定例会について
- 議会フォーラム2025について
- 議会からのお知らせ・委員会行政視察報告
- 議会のうごき



ちいき本棚

スマートフォン・タブレット用アプリ
「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧になれます。



議会フォーラム2025を開催しました！

7月12日土曜日、市民に身近で信頼される議会を目指し、市民参加の多様な意見交換の機会を場を拡充し、議会をより身近に感じていただくとともに、政策立案機関としての機能強化に繋げるため、これまでの議会報告会に代わる取組として2022年から毎年継続して開催している議員としゃべろうマチトーク！！議会フォーラム2025を開催しました。今年度は昨年度の、雄勝地区・皆瀬地区に続いて、稲川地区、湯沢地区で開催いたしました。

今回の議会だよりでは、その様子を簡単に伝えたい。



今回は、地域を元気にするアイデアを参加者のみなさんから頂戴し、その中から投票により、共感する・実現したいアイデア2つを取り上げ、参加者全員で、さらに意見交換してみました。



様子などこちらからご覧いただけます。



第1会場 川連漆器伝統工芸館



持ち寄ったアイデアを発表し、意見交換していきます。



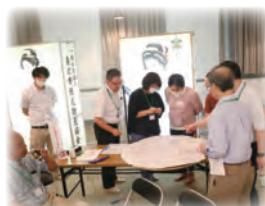
取り上げた2つのアイデアについてさらに話し合いました。

- ① SNSの発信元を作る（地域おこし協力隊のさらなる活用）
- ② 中高校を含めた、多世代が集う場所を作る！！

第2会場 雄勝郡会議事堂記念館



アイデア交換の様子



他のグループはどんなアイデア？



共感するアイデアに投票！



さらに良いアイデアに…



- ① 皆が集える場所を設ける（かつての旧青少年ホームのような）
- ② eスポーツの普及を！！

ご参加くださいました皆さま、誠にありがとうございました。詳しくは、次号にて改めて掲載いたします。

令和7年11月1日から 市議会議員の報酬額が改定されます

市当局から、市議会第2回定例会に「湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について」の提案がありました。

市議会から市長に対し、持続可能な湯沢市議会を実現するための環境整備の一つとして、市議会議員の報酬額改定が必要であるとの申し入れを行い、それを受けて市長が湯沢市特別職報酬等審議会へ報酬額の改定について諮問したところ、審議会から市長に対して諮問された内容どおり改定が妥当との答申があり、その意見を尊重し条例改正の提案となったものです。

本会議において、付託された総務財政常任委員会の委員長から審査経過の報告があり、答申内容についての質疑では、市当局から、審議会の答申において報酬額引上げに際する意見が付されたとの答弁があったことや、議員間討議では答申の付帯意見である「さらに活発な議会活動を期待する」に対して、湯沢市議会として、これからしっかりと応えていかなければならないとの意見があったことが報告されました。本会議では、委員長の報告を受けて採決を行った結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

議会から

- ・特別職報酬等審議会の「さらに活発な議会活動を期待する」との付帯意見に対して、市議会としてしっかりと応えていきます。
- ・特別委員会※から提案された「湯沢市議会行動指針（ホワイトコード）」に議会全体で取り組みます。

◆改定の経過

令和7年3月 ①議長から市長に対し、議員報酬の改定を申し入れ

4月 ②市長が特別職報酬等審議会へ議員報酬改定を諮問

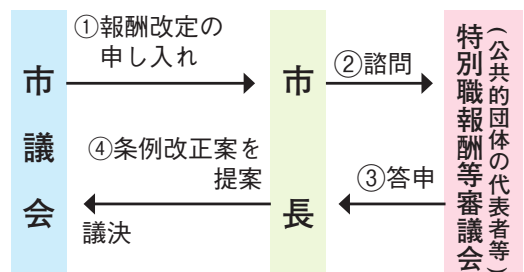
③審議会から諮問どおり改定するよう答申
＜答申に付帯された意見＞

- ・引上げ額が大きい印象を受けるが、平成17年の市町村合併後は報酬額が引上げとになっていないことを考慮すると妥当である。

- ・報酬額の引上げにより、更に活発な議会活動を期待する。

6月 ④令和7年第2回定例会に議員報酬条例改正案が提案され、原案どおり可決

○議員報酬改定の手続



◆改定の内容

○議員報酬月額

（単位：円）

区分	現行	改定後	改定額
議長	411,000	471,000	60,000
副議長	367,000	420,000	53,000
議員	351,000	402,000	51,000

※改定後の報酬額は、**令和7年11月1日（10月19日に執行される市議会議員選挙で当選した議員の任期の初日）から施行**されます。

※次世代に残したいホワイトな湯沢市議会のあり方に関する特別委員会

令和6年7月臨時会において、市民に身近で信頼される開かれた議会づくりを進めるため、多様性、包摂性、働きがい、働きやすさなどの観点から持続可能な湯沢市議会のあり方について調査・検討するため設置されました。

ここでは、可決(同意)された主な議案や補正予算の
主な事業などについてご紹介します。

議案審議

5月29日から6月20日までの23日間の会期で第2回定例会が行
われました。本定例会では、人事案件や条例の一部改正、補
正予算など議案、陳情について審議しました。6月5日、6日、9
日に行われた一般質問では10人の議員が市政を問いました。

人事案件

●副市長の選任

東海林 亮二 (再任)

●監査委員の選任



菅 希代美 (新任)

●教育委員の選任

築瀬 均 (再任)



条例の一部改正

●湯沢市職員の分限に関する手続
及び効果に関する条例

県の取扱いに準じ、情状を考慮
する必要がある場合であっても、
過失による事故等により職員が
失職する現状に鑑み、失職の特
例を定める改正を行うもの

●湯沢市議会の議員の議員報酬等
に関する条例

議員報酬の改正を行うもの

●湯沢市下水道に関する条例

災害その他非常の場合において、
排水設備の早期の復旧を図るた
め、他市町村の指定を受けた者
にも排水設備等の工事を行わせ
ることができるよう、所要の改
正を行うもの

旧慣使用権の廃止

●皆瀬地域若畑集落、貝沼集落、
板戸集落、瀬野ヶ沢集落及び仏
師ヶ沢集落

東北電力ネットワーク株式会社
秋田支社が施工する特別高圧送
電線新設工事に伴い、若畑集落、
貝沼集落、板戸集落、瀬野ヶ沢
集落及び仏師ヶ沢集落の旧慣使
用権を廃止する必要があること
から、議会の議決を求めるもの

除雪機械の購入

●除雪グレーダ 4・0m級 1台

・契約金額 3619万円

・契約相手 コマツ秋田株式会社

・凍結抑制散布車 3t級 1台

・契約金額 2365万円

・契約相手 株式会社湯沢自動車
整備工場

スクールバスの購入

●マイクロバス 3台

・契約金額 2999万円

・契約相手 有限会社
高橋自動車整備工場

市道の廃止

●廃止する路線名 消防署裏2号線

一般会計 10億 32万 5 千円の増額
(補正後の予算総額は、315億5,132万 5 千円になります)

特別会計 154万 7 千円の減額
(補正後の予算総額は、119億 921万 1 千円になります)

令和

7年度

【補正予算 第1号】

▽若者世帯住宅取得費用補助金

(まちづくり協働課) 2,760万円
若者世帯の市内への移住・定住を促進するため、
住宅取得費用の一部補助に係る経費の追加

▽保育料無償化

(子ども未来課) 1,288万7千円
子育て支援を推進するため、保育所及び認定こ
ども園の入所に必要となる第1子の保育料を完全無
償化するための経費の追加

▽道の駅おがち周辺整備事業

(観光・ジオパーク推進課) 1,061万5千円
道の駅おがち周辺エリアの再整備に向けて、外部
有識者からの助言を得ながら、民間活力導入可能
性調査等を行うための経費の追加

【補正予算 第2号】

▽定額減税補足給付金給付事業

(税務課) 1億6,767万5千円
物価高に対する支援として実施する給付金・定額
減税一体措置のうち、令和6年度に給付した定額
減税補足給付金に不足のある方に対して追加給付
するための経費の追加

《各会計補正予算》

会 計 名		今回補正予算増減額
一	般 会 計	10億32万5千円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	△1,176万2千円
	後 期 高 齢 者 医 療	△11万2千円
	介 護 保 険	27万円
	養護老人ホーム愛宕荘	335万3千円
	皆 瀬 更 生 園	670万4千円

令和7年 第2回定例会 議決結果一覧表

○提出議案(27件)／5月29日、6月20日上程 6月20日議決

▼付託省略（7件）

番 号	件 名	議決結果
議案第51号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市市税条例の一部改正について）	承 認
議案第52号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市国民健康保険税条例の一部改正について）	承 認
議案第53号	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度湯沢市一般会計補正予算第15号）	承 認
議案第54号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第71号	副市長の選任につき同意を求めることについて ※投票による採決の結果、全会一致	同 意
議案第72号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第73号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意

▼総務財政常任委員会 審査（5件）

番 号	件 名	議決結果
議案第55号	湯沢市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第56号	湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第61号	旧慣使用権の廃止について	原案可決
議案第74号	湯沢市議会議員及び湯沢市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第75号	湯沢市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決

▼教育民生常任委員会 審査（3件）

番 号	件 名	議決結果
議案第57号	湯沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び湯沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第58号	湯沢市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第76号	スクールバスの購入について	原案可決

▼産業建設常任委員会 審査（5件）

番 号	件 名	議決結果
議案第59号	湯沢市水道事業等給水条例の一部改正について	原案可決
議案第60号	湯沢市下水道条例の一部改正について	原案可決
議案第62号	除雪機械の購入について	原案可決
議案第63号	除雪機械の購入について	原案可決
議案第64号	市道の廃止について	原案可決

▼予算決算常任委員会 審査（7件）

番 号	件 名	議決結果
議案第65号	令和7年度湯沢市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第66号	令和7年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第67号	令和7年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第68号	令和7年度湯沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第69号	令和7年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第70号	令和7年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第77号	令和7年度湯沢市一般会計補正予算（第2号）	原案可決

○陳情(1件)

▼総務財政常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第59号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情	採 択

○意見書案(1件)

番 号	件 名	議決結果
意見書案第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決

市政を問う！

- ◇人口減少対策について
- ◇産業振興の基盤強化と雇用拡大について
- ◇ビジネス支援センター事業の廃止について
- ◇学校給食用漆器器の導入について



さとう こうへい
佐藤 功平 議員

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆人口減少対策について

質問 国立社会保障・人口問題研究所の将来推計によると湯沢市の人口は2050年には1万9552人まで減少するとされているが、市長の見解を伺う。

答弁 急激な人口減少は、少子化の進展と高齢化の加速により、労働力の不足、経済の停滞、社会保障制度への負担増など、様々な問題をもたらすものであり、深刻な社会構造の変化であると認識している。

質問 本市の少子化について見解を伺う。

答弁 少子化の抑制は、持続可能なまちづくりを進めていく上で重要課題と位置づけられており、課題にしっかり向き

◆持続可能なまちづくりについて

質問 若者の声を市政へ反映する取組が重要と考えるが見解を伺う。

答弁 湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進条例に基づき、若い世代の方々がまちづくりに参画し、その声が市政に十分反映されるような様々な取組を進めている。各種審議会の委員構成について、若者や女性の合計が委員総数の5割以上となるようにし、市民の方々から広く意見を伺うアンケート調査を実施する際には、若い世代の方々の声も十分に反映されるようにしている。

若い世代の方々が地域に愛着を持ち、主体的にまちづくりに関わっていただける環境を整備し、共に活気ある

合い、国・県と連携しながら、それぞれの強みを生かした対策を講じたい。

質問 事業の廃止に当たり、相談者及びセンター長へのヒアリングを行ったのか、また、今後の対応策について伺う。

質問 企業誘致の実績と雇用拡大の現状について伺う。

答弁 昭和39年以降、本市が誘致認定した企業数は26社であり、全誘致企業の従業員数は令和6年12月1日時点で約3000人である。

質問 地場産業の振興と観光を結びつける施策展開について伺う。

答弁 より多くの観光客を誘致することが重要であり、市内外の展示会や観光イベントなど様々な機会を通じて効果的な情報の発信を行う。

ひとこと
魅力ある
まちづくりを！



市政を問う！

- ◇2期目となった佐藤市政について
- ◇持続可能なまちづくりについて
- ◇情報発信の推進について
- ◇部活動の地域移行について



てら た じゅん じ
寺田 純二 議員

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



まちの実現を目指していきたい。

◆情報発信の推進について

質問 地域を元気にしようとしている活動団体は多いが、協働の仕組みづくりが万全か伺う。

答弁 関係する担当課だけでなく、地域からの情報提供を通じ、活動団体との連携を密にすることで、協働のまちづくりを推進し、市民一人一人が地域の担い手として活躍できる環境づくりに努めていく。

◆部活動の地域移行について

質問 地域クラブや関係団体、保護者の連携体制は万全か伺う。

答弁 学校部活動と地域クラブに関する意向調査を実施し、保護者からは、活動内容や環境の変化、学校と地域の

ひとこと
地域を元気に
するために！



関与、事務局の運営体制が不透明など、地域移行に係る不安があると意見をいただいている。こうした心配や不安を取り除くことができるように運営主体と関係団体の情報共有や協議の場を重ね、連携体制の構築を行っている。

市政を問う！

- ◇佐藤市長の市政運営全般について
- ◇ふるさと納税について
- ◇湯沢駅周辺複合施設について
- ◇ゆざわ-Bizについて
- ◇交通指導隊について
- ◇買い物難民について

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



たか はし だい すけ
高橋 大輔 議員

◆**佐藤市長の市政運営全般について**
質問 佐藤市長が目指す湯沢市の姿、あり方について伺う。
【答弁】 本市が直面する最大の課題は人口減少であり、人口が減少しても市民が幸せに暮らせるまちづくり、誰もが安心して子供を産み育てることができ、子育て環境の整備、災害に強い安全・安心のまちづくり、観光誘客の推進、デジタル技術を活用した社会の仕組みづくりなど今やるべき施策に取り組む。中でも子育て支援策については、保育料の無償化、学校給食費の無償化、今回、審議中の妊産婦医療費助成制度など、これだけ隅から隅までやっている市町村はないと思う。対象者だけで終わるのではなく、子育て世代に対する

市政を問う！

- ◇湯沢市人口ビジョンについて
- ◇観光情報発信事業について

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



ふじ た たけ し
藤田 健志 議員

◆**湯沢市人口ビジョンについて**
質問 本市の2050年人口予測をどのように考えているのか伺う。
【答弁】 急激な人口減少は、少子化の進展、高齢化の加速により、自助・共助など支え合い意識の低下、労働力不足、経済の停滞、社会保障制度への負担増などの様々な問題をもたらす深刻な社会構造の変化であると認識している。本市においてもヒト・モノ・カネの限られた経営資源を最大限に有効活用し、行政運営の一層の効率化に努め、人口規模が縮小する中でも、市民が豊かで幸せに暮らしていける持続可能なまちづくりを推進する必要がある。
質問 2024年の出生数が激減した要因をどのように考えているのか伺う。

【答弁】 本市の出生数は年々減少傾向にあり、2014年に年間269人であった出生数が2024年には79人まで減少し、特に2024年の対前年比は34%の減少と、直近10年間で減少率が最大となっていることから、少子化の進行が加速していると捉えている。主な要因は、若い世代の人口減少や婚姻率の低下、晩婚化、子育てに関する経済的な負担などが考えられると分析している。
質問 転出超過の現状について転出先が秋田市や横手市に偏っているが、その要因をどのように分析しているのか伺う。
【答弁】 県内における主な転出先は、秋

る市のメッセージとして伝わるようPRをもっと続けていかなければならない。
◆**湯沢駅周辺複合施設について**
質問 どのような施設を目指すのか伺う。

【答弁】 開館により、商店街への回遊性向上や、にぎわいの波及効果が生まれ、駅周辺や商店街を含む中心市街地全体のにぎわい創出につながると期待する。今後になぎわい創出のために官民連携で取り組んでいく必要がある既存の商店街とも議論の場を設けていきたい。

◆**ゆざわ-BIZについて**
質問 ゆざわ-BIZの成果について伺う。

ひとこと
今、変える時、
変えていこう



【答弁】 利用者アンケートで「満足」及び「やや満足」が9割を超えた。令和5年度の起業者20人中19人はゆざわ-BIZ利用者であり、起業創業支援において大きな成果があった。
質問 ゆざわ-BIZの再開はないか伺う。
【答弁】 これに代る相談業務の制度設計ができるか、庁内でしっかりと検討させていただく。

ひとこと
人口減少に
歯止めを
かける！！



田市が33・3%、横手市が28・1%を占める。転出理由として、秋田市には転勤が最も多く、次いで結婚・離婚、就職である。横手市には結婚・離婚が最も多く、次いで転勤、賃貸住宅への入居となる。

市政を問う！

- ◇令和7年3月改訂湯沢市人口ビジョンについて
- ◇観光振興について
- ◇ゆざわジオパークの再認定後の活動について



おだ しゅういち 議員
小田嶋秋一

湯沢市議会
YouTubeチャンネル



一般質問の動画をご覧になれます。

◆湯沢市人口ビジョンについて

質問 人口減少による地域活動における影響について伺う。

答弁 人口減少下でも持続可能な地域活動ができるように、財政支援や人的支援を行うほか、地域の活動拠点となる地区センターの整備も重要な対策の一つと捉えて支援していく。

質問 人口減少による本市の行政運営における影響を伺う。

答弁 職員数も少なくなるので、申請処理全体のデジタル化を推進するなど業務の効率化、行政運営の効率化に努める。

◆観光振興について

質問 小安峡大噴湯と川原毛大湯滝へスロープカー等の設置が可能か伺う。

市政を問う！

- ◇インバウンド等誘客の推進について
- ◇住宅施策について
- ◇市内に所在する豚舎から発生していると思量される広範に及ぶ異臭について
- ◇企業誘致対策について
- ◇部活動地域移行について



おさ たかし 議員
大山 豪

湯沢市議会
YouTubeチャンネル



一般質問の動画をご覧になれます。

◆若者世帯住宅取得費用補助金について
質問 一般に住宅は個人の資産と見做されるが、これに補助することは公金の使途として適当か。

答弁 行政の補助金の支出は基本的に上限2分の1が通常と言われる。また、個人的な資産でも、浄化槽の設置等様々なところで補助がなされているので不適切ではないと考えている。

質問 補助のあり方について、真水支給の他に住宅ローンを前提とした利子補給のような補助の手法は検討されたか。

答弁 利子補給も一つの手法である。今回は建設費に対し直接基本額100万円と加算額を補助する手法を選んだ。他市の状況も見ながら、イン

答弁 民間事業者による情報収集と可能性調査を予定している。自然環境や景観に与える影響などについて十分な調査、検討をする。

◆日本ジオパークの再認定後の活動について

質問 ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組について伺う。

答弁 市民が地域資源の価値を再認識できる機会を増やし郷土愛の醸成を図っていく。

質問 ジオスタ☆ゆざわの展示資料の現在の充実度について教育長の見解を伺う。

答弁 教育長 開設以来、本市の豊かな自然と歴史、文化を学ぶ拠点の一つとして、多くの人々に来場いただいでい

パクトのある節目の金額とした。利子補給は、毎年度の補助金申請の際、補助を受けた方に直接会い、生活や補助事業対象物件がどうなっているかという確認が取れる。その点今回は補助を受けた方に毎年任意で聞き取りをした。

質問 補助を受けた者が譲渡や貸しに及ぶ場合、それをいかに制約するか。

答弁 家が本来の目的以外に使われていた、譲渡した等ということが5年以内であれば、その経過年数に応じて補助金を返還していただく仕組みも考えている。

◆部活動地域移行について

質問 課外活動のあり方を大きく捉え、見直す良い機会である。兼部や学

る。湯沢の魅力が多角的に深く理解できるとの声もいただいております。資料は充実しているものと認識している。

今後は、令和8年開館予定の湯沢駅周辺複合公共施設の歴史資料展示機能をセンター拠点とし、ジオスタ☆ゆざわ、雄勝郡会議事堂記念館、院内銀山異人館及び稲庭城をサテライト拠点として、本市の歴史文化を体系的かつ多角的に学べるよう発信力を強化する。

人口減少が様々なレベルで影響が出てくることを共有していきたい。



校外の施設・設備の有効活用、俯瞰して課外活動の可能性を広げるようなお考えは。

答弁 複数の活動に参加したい意欲的な小中学生が一定数いる。子供たちの意向を踏まえること、地域に部活動を展開する貴重な機会でもあり、将来的に、子供たちがやりたい種目に取り組めるような体制をしっかりとつくる必要がある。

ぜひ本会議の動画もご覧ください



市政を問う！

- ◇公共交通の活性化について
- ◇市有林の活用によるJ-クレジット創出について
- ◇道のおがち周辺整備事業について



いし かわ りゅう いち
石川 隆一 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆公共交通の活性化について
【質問】生活バス路線運行対策事業について、人口減少などにより利用者の減少が懸念されるが、事業の将来像を伺う。
【答弁】市内の公共交通は、ドライバーの高齢化や担い手不足の影響で運行ダイヤや路線の維持が困難で便数が減少している。人口減少や高齢化により利用者も減少し運行事業者は厳しい状況が続いている。市の財政負担も高止まりで推移し公共交通の維持確保は喫緊の課題である。
◆市有林の活用によるJ-クレジット創出について
【質問】市有林の活用によるJ-クレジット創出について、具体的な取り組みや効果について伺う。
【答弁】市有林の活用によるJ-クレジット創出については、現在、関係機関と協議中である。具体的な取り組みや効果については、今後の協議の進展次第で報告する。

市政を問う！

- ◇湯沢市産米を活用した本市のPR活動について
- ◇東京都台東区との姉妹都市提携に向けた考えについて
- ◇観光振興の在り方について
- ◇人口減少や少子高齢化に伴うコミュニティについて
- ◇本市の介護福祉施設等の現状について
- ◇少子化に伴う学校再編について



たか はし とおる
高橋 達 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆湯沢市産米を活用した本市のPR活動について
【質問】全国的知名度、魅力度の現状をどのように捉えているのか伺う。
【答弁】全国お米ランキングでも常に上位に名を連ねていることから全国的知名度、魅力度は高いものと認識している。
【質問】ふるさと納税の返礼品としての湯沢市産米の在り方について伺う。
【答弁】本市のふるさと納税の中で非常に大きいウエイトを占める部分である。引き続き集荷業者と調整を図ってきたい。
◆東京都台東区との姉妹都市提携に向けた考えについて
【質問】姉妹都市提携をした場合のメリットについて市長の見解を伺う。
【答弁】特産品の販売促進や観光誘客は産業振興に寄与し、文化交流の深化は市民生活を豊かにするものであり、災害発生時の姉妹都市からの物資・人材支援が迅速に提供される強固な連携体制は、市民の安全安心に直結するものと考えている。

◆少子化に伴う学校再編について
【質問】学校教育環境適正化検討委員会の調査・検討状況の中間報告ができたか伺う。
【答弁】令和6年7月に学校再編計画の見直しを視野に入れた教育環境の方向性について諮問し、今年3月に答申を
【質問】J-クレジットの収益見込みとカーボンニュートラルにおける位置づけを伺う。
【答弁】認証対象期間8年間で概算創出量は6万5千トン、年間販売収入は約4千万円を見込んでおり、豊かな森林づくりの取組として位置づけている。
◆道の駅おがち周辺整備事業について
【質問】地域のにぎわい創出や観光振興などにどのような役割を果たすのか伺う。
【答弁】県の南の玄関口として道路利用者への観光情報発信や特産品販売など観光振興に重要な役割を果たしている。今後、地方創生の拠点化や防災機能の強化を見据えた再整備を進め、来訪者のみならず地域住民の憩いの場や

いただいている。会議においては、「現在の方針を大きく変更する必要はないが、児童生徒の減少が顕著であることから次期計画策定に向け早期に検討を開始してほしい」などのご意見をいただいている。
議会には、令和7年第3回定例会の全員協議会で説明予定である。

ひとこと
道の駅再整備による活性化と公共交通維持の可能性を探る！



交流の場として利用拡大を図り、リニューアルを進めたい。
【質問】整備後の来場者数や売上、雇用創出等の数値目標（KPI）を設定し達成状況を市民に周知すべきと考えが見解を伺う。
【答弁】リニューアル後の効果を測定するためのKPI設定は必要であり、供用開始まで適切なKPIを設定し達成状況を適宜公表したい。

ひとこと
市民の代表として、本市の今後のあるべき姿を問う！



市民の代表として、本市の今後のあるべき姿を問う！

市政を問う！

- ◇佐藤市政について
- ◇産業振興について
- ◇DXの推進について
- ◇学校教育について



かね こ まさ ひろ
兼子 正寛 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆佐藤市政について

質問 人口減少やそれに起因した労働者不足などは解決に至っていない。待ったなしの状況であるが、今後の重点施策について伺う。

答弁 5つの重点項目へ、市民の意見を市政運営に反映させ、実際に事業を進めたい。にぎわいを生む施設整備の着実な推進については、大金をかけて整備したものをどのように活用するかを真剣にやっていく。

◆産業振興について

質問 地域コミュニティの活性化でスキー場を市内の子供たちへ無料開放しても十分に元が取れ、稼げる施設と考えるが見解を伺う。

答弁 親の利用などで料金的に変わらずにお客を呼び込めればやっても良

◆地域コミュニティの活性化について

質問 地域コミュニティの活性化に向けた取組と成果、今後の課題について伺う。

答弁 地域コミュニティの活性化に向け、地域づくり事業交付金による財政支援、集落支援員やまちづくりコーディネーターによる人的支援、地域活動拠点の整備などに取り組んでおり、若者ミーティングを開催した地域での新たな活動の取組や、地域づくりシンポジウムでの地域課題等に関する積極的な意見交換などにつながった。

また、町内会等地域コミュニティの担い手の高齢化が課題であり、解決に向け若い世代や女性の地域活動への参画を推進していく。

◆農業振興について

質問 強い農業を目指す上で、新たな施策が必要と考えるが、見解を伺う。

答弁 第3次湯沢市農業振興計画に基づき、次世代を担う農業者を確保・育成する。経営規模拡大や作業の効率化を目指す認定農業者、農業法人等に対し、補助事業を有効に活用しながら地域農業の中核となる農業経営体の育成に努める。

このような施策により強い農業が確立されていくと考える。

今後も地域や農業者と意見交換しながら国・県の補助事業を有効に活用し必要な施策を講じていく。

◆観光振興について

質問 本市における観光資源の主な活

認識するが、導入は、運用コストの精査等、課題を整理し慎重な検討が必要である。

◆学校教育について

質問 中学校部活動の地域移行で、現状の課題から本市の計画見直しの必要性について見解を伺う。

答弁 国の有識者会議で令和8年度から6年間の実行期間延長の意見が示された。国・県の動向を踏まえ、必要かつ弾力的な見直しを検討する。

ひとこと 急激な人口減少をはじめとする本市の厳しい状況の課題解決には至っていない。新たな施策の提案を行なっていく。



用状況と今後の具体的な振興策について伺う。
答弁 本市の観光資源として、豊かな自然や景観、温泉、特色あるイベント、グルメ、地場産品、体験などがあり、市のみならず民間事業者も積極的にPRしている。
これらの観光資源の組み合わせによる多様なプランや体験、学びに関するコンテンツの強化に努めていく。

ひとこと 活気ある湯沢市を目指します！



市政を問う！

- ◇地域コミュニティの活性化について
- ◇消防団について
- ◇農業振興について
- ◇観光振興について



さ とう まさひろ
佐藤 勝 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



地域経営のための 議会改革度調査2024 ランキングが 発表されました

この調査は、早稲田大学デモクラシー創造研究所が全地方公共団体議会事務局に対し、前年一年間の議会活動に関する調査を行い、数値化してランキングにしているものです。総合順位については「政策力の強化」、「主権者の参画」、「議会機能の強化」の三つのカテゴリーで評価され、その得点の合計で総合順位が決定されました。

これらは、あくまで一つの指標となりますが議会のいわば、通知表とも言えます。

今回の調査は、それ以前の調査から設問、設計、配点が変わり、今回、湯沢市議会は全国総合順位が20位でありました。

今後も、議会改革を一層進めていくとともに、市民の皆さまから評価いただける議会を目指してまいります。

個別データ票

地域経営のための議会改革度調査2024

▼ 総合評価

湯沢市議会

得点
805 点

20 位

(母数) /1544

全国総合

順位

秋田県内

順位

1 位

(母数) /21

満点：2590点 / 平均：295点 / 最高：1110点

▼ 分野別評価

政策力の強化

得点

285 点

全国

順位

42 位

秋田県内

順位

1 位

政令市・中核市以外の市

順位

28 位

主権者の参画

得点

370 点

全国

順位

27 位

秋田県内

順位

1 位

政令市・中核市以外の市

順位

18 位

議会機能の強化

得点

135 点

全国

順位

17 位

秋田県内

順位

1 位

政令市・中核市以外の市

順位

6 位

表彰を受けた宮原議員より「1995年（平成7年4月）から市民の皆様の負託を得て議員にならせて頂き、本年度30年になりました。これからも湯沢市に住んで良かったと言われるよう、初心を忘れず一生懸命に頑張ります。」と市民の皆様へ向け、お礼の言葉がありました。

5月29日、本会議の冒頭に、全国市議会議長会より議員在職30年表彰を受けた宮原議員に、高橋肇議長から表彰状と記念品が伝達されました。



◎議員在職30年表彰
宮原 晃 議員

全国市議会議長会表彰

◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

湯沢市議会議員政治倫理条例等に基づく議員関係私企業との請負契約等及び請負単価契約の状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆ 関係私企業との請負契約など

- 1 請負契約等の状況（1件あたりの額が30万円を超えるもの）
令和7年2月1日から令和7年4月30日までに締結したもの 該当なし
- 2 請負等単価契約の状況（契約期間終了後における支払総額が30万円を超えるもの）
令和7年2月1日から令和7年4月30日までに締結したもの 該当なし

湯沢市議会基本条例の 検証結果を報告します

湯沢市議会基本条例は、「市民福祉の向上と市の健全な発展」の実現を目指し、市民の皆さまの広範な意見を把握し、政策へと反映して多様化する市政の諸課題の解決を図るほか、議会が果たすべき、監視・調査・政策立案といった機能を最大限に発揮するなど、さまざまな使命を果たしていくため、議会及び議員の活動原則、市長などとの関係、議会運営の原則などを明確にし、自主的・自立的な議会運営の実現のための基本的事項を規定したもので、平成25年4月1日に施行されました。

条例施行後も、市行政や議会を取り巻くさまざまな動きに対応するため、議会公聴活動の充実を図るとともに、議会改革及び政策立案等協議の活性を推進するため、意見交換会の開催、広報広聴委員会及び議会改革推進会議を設置するなど、条例見直しを行っています。

この条例は第23条第1項で、「議会は、2年ごとにこの条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会で検討しなければならない。」と規定していることから、これまでの議会運営について検証を行いましたので、その結果を報告します。

基本条例の検証は、① 検証実施要領の策定、② 検証表、③ 検証スケジュールなどについて協議し、次のとおりとしました。

●**検証体制**：議会運営委員会委員、議長、副議長

●**検証方法**：全23条の条項について1条、1項ずつ検証して、成果、課題の抽出を行い、その結果をA～Dの4段階で評価しました。また、検証や評価が困難な条項は検証対象外としました。

●**検証結果**：

【評価の段階と件数】 (全43項目)	A：十分できている・・・【30項目】
	B：概ねできている・・・【13項目】
	C：不十分である・・・【0項目】
	D：できていない・・・【0項目】

湯沢市基本条例【達成状況検証表】

市ホームページ

「湯沢市議会基本条例検証結果報告書」
すべての検証結果を
掲載していますので、ご覧ください。



今回の検証では、全ての項目において評価がA、Bのみとなり、これまでの検証結果に基づく取組の成果が表れた結果となりました。

評価がA、Bである項目についても、CやDと評価した議員の個別意見に留意し、今後の議会活動の更なる充実・強化を推進していきます。

このたびの検証作業では、全議員が条文・項ごとに検証を行い、評価等について意見交換を行って決定しました。

また、検証等を行う過程において、議員個々の意見を大切にしながら協議を重ねました。これは、議会基本条例の認識を深め、議会運営の課題を把握する意味において大きな意義がありました。

議会基本条例は本議会における最高規範と定義しており、今回の検証で得た課題を全議員が共有し、さらに市民に身近で信頼される議会となるために議会として一体となって改善に取り組んでいくことの重要性を強く認識するものとなりました。

令和6年度の政務活動状況をお知らせします

ここでは、会派および会派に属さない議員の主な活動状況とあわせて政務活動費の執行状況について報告します。

◆令和6年4月1日～令和7年3月31日

名称	湯和会・公明	政和会	湯沢政策研究会	会派に属さない議員		
議員	渡部正明・柏原久寿 高橋 達・兼子正寛 佐藤愛子・高橋 肇 高橋大輔・佐藤功平	高橋克己・沓澤正雄 石川隆一・寺田純二 小田嶋秋一	大山 豪・藤田健志	宮原 晃	佐藤 勝	加藤昭嗣
主な活動内容	①R6.5.25-26 ◇調査研究(東京都) ②R6.9.7-8 ◇調査研究(東京都) ③R6.3.24-25 ◇調査研究(東京都) ④R7.2.3-4 ◇要請・陳情活動(東京都) ④要望書 	①R6.10.9-10 ◇研修(岩手県) ②R6.11.27-28 ◇要請・陳情活動(東京都) ③R7.2.11-13 ◇調査研究(台湾) ③台湾桃園市 	①R6.10.16-18 ◇調査研究(広島県) ①府中市役所 	①R6.11.19-20 ◇調査研究(青森県) ②R7.2.15-16 ◇研修(東京都) ①弘前市役所 	①R7.2.15-16 ◇研修(東京都) ①研修会チラシ 	①R6.11.19-20 ◇調査研究(青森県) ②R7.2.15-16 ◇研修(東京都) ①ヒロロスクエア 

※このほか、政務活動費を伴わない勉強会なども行われています。

「政務活動費」とは、議員が政策立案、政策提言などを行うための調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付するものです。

本市では、湯沢市議会における会派および会派に属さない議員(会派無所属議員)に対して、議員1人当たり月額10,000円を交付の上限としています。

政務活動費の交付を受けた会派の代表者または会派無所属議員は、当該年度終了後、収入および支出の報告書(収支報告書)を作成し、領収書などの証拠書類を添えて議長に提出しています。

湯沢市議会では、より一層、政務活動費の運用の透明性を高めて、市民に対する説明責任を果たすため、「完全後払い」として、収支報告書や領収書などをホームページで公開しています。

令和6年度 湯沢市議会政務活動費執行状況一覧

市ホームページで公開しています▶



◆令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:円)

	湯和会・公明	政和会	湯沢政策研究会	宮原晃議員	佐藤勝議員	加藤昭嗣議員	計
交 付 上 限 額	840,000	600,000	240,000	120,000	120,000	120,000	2,040,000
交 付 金	840,000	600,000	240,000	98,330	73,920	98,330	1,950,580
そ の 他 収 入	70,060	450,984	13,109	1,650		1,650	537,453
収 入 合 計	910,060	1,050,984	253,109	99,980	73,920	99,980	2,488,033
調 査 研 究 費	615,260	709,518	253,109	26,060		26,060	1,630,007
研 修 費	5,180	147,730		73,920	73,920	73,920	374,670
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	289,620	193,736					483,356
支 出 合 計	910,060	1,050,984	253,109	99,980	73,920	99,980	2,488,033

※その他収入については、各会派及び議員が負担しているものなどを表します。

※陳情活動と調査研究、研修等を同一行程で行った場合は、1つの項目にまとめて計上しています。

総務財政常任委員会 行政視察報告 5月12日③～14日④

●熊本市山鹿市「やまがメイト」を活用した行政情報等の発信について
 ●長崎県雲仙市「地熱資源の保護及び活用に関する条例について」
 ●福岡県みやま市「エネルギーの地産地消について」

◎山鹿市 「やまがメイト」はスマートフォン等の端末から、地域情報を音声等で届ける市民向け（市外含む）コミュニケーションサービスである。機能は、市内で活動する団体の情報や、災害発生時等の情報をリアルタイムで確認でき、他に地区の代表者から情報の一斉送信ができること、お悔やみなど地域に密着した情報を得られることであった。本委員会において好事例の調査であったが、情報伝達の手段についてはこういった比較検討材料を調査しながら不断の研究に努めていかなければならない。



◎みやま市 本委員会では、地熱資源を有する本市において、その資源がもたらす恩恵をいかに市民サービスとして還元できるかを重要なテーマとして調査活動をしている。当地は太陽光やゴミ焼却等の発電などを行っていたが、一般的な地域新電力とは少し手法の異なる地域貢献などの事例調査を行うことができた。



◎雲仙市 今回調査に及んだ条例は、地熱開発の乱立により状況の整理がつかない事態があった経緯から、地熱資源の保護と活用両面を定めた事例である。本市は地熱資源関係の条例等制定の検討に入

教育民生常任委員会 行政視察報告 5月12日③～13日④

●新潟県見附市「スマートウェルネスみつけの取組について」
 ●新潟県長岡市「部活動の地域移行について」

◎見附市 急激な少子高齢化と人口少によって進行する超高齢化・人口減社会を見据え、「健幸」を最重要に住みよいまちづくりを推進する先進地として見附市を視察した。面積は本市の約1/10ながら人口は同程度に保たれ、行政効率に優れたコンパクトシティとして機能しており、とりわけ公共交通の利便性向上策が行き届き、運動を「健幸ポイント」に連動させた仕組みで市民の参加意欲と満足度を高め、「スマートウェルネスみつけ事業」でも中核的役割を果たしている。一方で財政的な制約も指摘されるが、本市においては規模に合わせた旧市町村単位でのモデル事業実施の可能性を感じた。高齢化が進む本市でも、健康づくりと生きがい創出、医療費抑制など大いに参考となる視察であった。



◎長岡市 本市では、運動部3競技において休日の部活動地域移行が実施されている。今後は運動部5競技や文化部へ同様の枠組みを広げるべく、優良先進地を視察した。長岡市では、長岡市・長岡市教育委員会・（一社）長岡スポーツ協会・（財）長岡市芸術文化振興財団の4者が「地域クラブ活動推進に関する協定」を締結。指導者の育成、運営支援、コンプライアンス確保などを連携し進めていた。地域のスポーツ団体や文化団体と一体となった運営体制、外部指導者の配置・役割を明確化し、教員の負担軽減と専門性の向上が図られており、「部活動は学校だけのものではなく、地域全体で育てるもの」という強い意識を持ち行政主導で取り組まれていた。本市においても基本計画を踏まえた移行が進むよう委員会として注視していききたい。



産業建設常任委員会 行政視察報告 5月7日(水)～9日(金)



岐阜県養老郡養老町



大阪府河内郡河南町

◎養老町 令和3年度から運用を開始した「養老Pay」は、町内の半数以上の住民が日常的に利用しており、健康アプリと連携して健康づくりを楽しみながらポイントを貯めることができるほか、イベントに参加することでポイントが付与される仕組みも提供している。さらに、高齢者の見守り機能や、オンデマンドバスの予約・決済システムとの連携も行っている。このように「養老Pay」は多様な付加価値を提供しており、持続可能な運用には、住民の生活に密着し、必要とされる制度設計が重要であることを再認識した視察となった。

◎河南町 「カナちゃんコイン」は、新型コロナウイルス感染拡大を契機として運用が開始され、現在までに第1弾から第12弾まで継続的にポイント還元キャンペーンが実施されている。各キャンペーンでは、若年層・働き世代・高齢者といった対象世代を明確に設定し、SNSを活用した情報発信やチャージインセンティブの強化、地域の祭り・イベントにおける利用特典の付与など、多様な工夫を凝らし、幅広い層への利用促進を図られている。こうした取組による、利用者数や加盟店舗数を着実に増加させている点について、大変参考となる視察となった。

◎岐阜県養老郡養老町「養老Payについて」
◎大阪府河内郡河南町「カナちゃんコインについて」

ご質問

中学校の美術部の作品などを展示できる場所がありますか。

湯沢南中学校の美術部は9名なので、少ない展示でも飾らせていただける場所があると、うれしいです。

ご回答

(回答者：広報広聴委員会)

市役所ロビーや湯沢駅東西自由通路展示スペースなど、比較的簡易にご活用いただけるものと思います。

また、市議会としても、市内の生徒さん方に議会活動などへの興味を持っていただくため、つながりを持つ意味で、例えば議会の会議があるときに議場のある4階フロアでの展示や、議会主催のイベントのときなどに作品をお借りしての展示などについて検討していきたいと思います。



表紙の作品(横断幕)を作成された中学生から質問をいただきました。

好評放送中！

聴いてください！！

ハロハロ☆ FM番組 まちトーク!!ゆざわ

湯沢市議会では、議会をより市民の皆さんに身近に感じていただくこと、議会活動について、広く情報を公開することを目的にラジオ番組を作成し、エフエムゆーとぴあ(76.3MHz)で随時放送しております。

過去の放送内容は湯沢市議会のYouTubeチャンネルでお聴きいただけます。



YouTubeチャンネル

議会のうごき

4月・5月・6月

- 4月2日 4月期月イチ📺オンラインミーティング
 4月10日 教育民生常任委員会委員協議会
 4月11日 会派代表者会議、議会運営委員会、産業建設常任委員会委員協議会
 4月15日 広報広聴委員会
 4月16日 総務財政常任委員会委員協議会
 4月23日 教育民生常任委員会委員協議会
 4月28日 5月期月イチ📺オンラインミーティング
 5月7日 産業建設常任委員会行政視察（～9日、岐阜県養老町、大阪府河内町）
 5月12日 教育民生常任委員会行政視察（～13日、新潟県見附市・長岡市）
 5月12日 総務財政常任委員会行政視察（～14日、熊本県山鹿市、長崎県雲仙市、福岡県みやま市）
 5月16日 全員協議会、議員全員協議会、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会、議会運営委員会、令和7年度第1回議会改革研修会
 5月23日 九重町総務建設産業常任委員会行政視察、議会運営委員会
 5月27日 広報広聴委員会
 5月28日 6月期月イチ📺オンラインミーティング
 5月29日 本会議（開会）、議員全員協議会、会派説明会、議会運営委員会、各常任委員会委員協議会
 6月2日 本会議（議案質疑・議案付託等）、全員協議会
 6月5日 本会議（一般質問）
 6月6日 本会議（一般質問）、議会運営委員会
 6月9日 本会議（一般質問）、林活議員連盟役員会
 6月12日 予算決算常任委員会分科会、総務財政常任委員会、教育民生常任委員会、産業建設常任委員会、教育民生常任委員会委員協議会
 6月17日 産業建設常任委員会委員協議会、予算決算常任委員会全体会、全員協議会、会派代表者会議、広報広聴委員会
 6月19日 議会運営委員会
 6月20日 本会議（閉会）、予算決算常任委員会、総務財政常任委員会、教育民生常任委員会、議員全員協議会
 6月25日 議員特別研修（寺田純二議員／～26日、東京）
 6月30日 議会運営委員会行政視察（石川県加賀市）

議長交際費(4月・5月・6月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
会費	東北市議会議長会定期総会出席者負担金 ほか	14	100,000
弔慰	湯沢市職員死去 弔慰金	1	5,000
賛助	原水爆禁止国民平和行進 協賛金	1	5,000
接遇	大分県九重町議会来湯時の歓迎酒代 ほか	2	13,145
合計		18	123,145

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

■ご意見等をお寄せください。

●湯沢市議会に対してのご意見・ご質問などのようなことでも結構です。寄せられた内容に関しては、議会活動の参考とさせていただくほか、市議会だよりやその他の媒体で紹介させていただく場合があります。

提出方法

郵 送：〒012-8501

湯沢市議会事務局 宛（住所不要）

FAX：0183-72-3780

メール：gikai@city.yuzawa.lg.jp

※ 右のQRコードから入力フォームでも提出できます。



9月定例会の日程（予定）

8月29日	本会議 開会（議案上程、提案理由説明）
9月2日	本会議 （議案質疑・付託、請願・陳情付託）
9月4日	本会議 一般質問
9月5日	本会議 一般質問
9月8日	（一般質問 予備日）
9月9日	予算決算常任委員会（全体会：総括質疑）
9月10日	予算決算常任委員会（分科会：決算審査）
9月11日	常任委員会・分科会
9月12日	（常任委員会・分科会 予備日）
9月17日	予算決算常任委員会（全体会）
9月22日	本会議 （採決） 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の提出締切は8月22日(金)午後5時



秋田県湯沢市議会

ユーチューブ
チャンネル

■議会傍聴について

●本会議や各委員会は、当日受付でどなたでも傍聴できます。

開催日に、市役所本庁舎4階議会事務局までお越しください。



傍聴の仕方

■議会中継について

●本会議の様子は、配信（ライブ・録画）をしています。ご覧ください。➡



ライブ・録画

編

集

後

記

7月12日に「議会フォーラム2025」を開催し、市民の皆さまの笑顔と熱意に包まれることがえのない時間を過ごすことができました。青

空の下、ざっくばらんに語り合うことで、それぞれの想いがひとつとなり、湯沢市のさらなる発展への期待がいつそう高まりました。ご参加くださった皆さまに心より感謝申し上げます。そして、また新たな集いでお目にかかれるのを楽しみにしております。

(小田嶋秋一記)

広報広聴委員会

委員長 藤田 健
 副委員長 小田嶋 秋
 委員 宮原 純
 委員 寺田 愛
 委員 佐藤 二
 委員 高橋 達